

高校総体メダルに入選

来年開催される『2015 君が創る 近畿総体』の入賞メダルに本校2年生 堀 結衣子さんのデザインが入賞し、12月25日にアバローム紀の国で表彰式が行われました。堀さんは「嬉しくて信じられません。クラスメイトにインターハイを目指している人がいるので、応援したいという気持ちで込めました。風を巻き起こしているようなイメージで描いたので、そこに注目して欲しいです」と話していました。また、実際に堀さんの原画をメダルにしたトータルコンセプトは、開催時期である夏に降り注がれる「太陽」とスローガンにある「風」をモチーフに、上位アスリートの「貫く」「突破する」イメージと、開催地・近畿2府4県を6つの抜き穴で複合的にデザイン化したものです。



音楽選択生一グループ発表会



12月19日、3年生音楽選択生によるグループ発表会が行われました。それぞれのグループが選曲や楽器の演奏法などを工夫し、3年間の学習成果を余すことなく発揮していました。

また、本校の職員グループも友情出演し、音楽科の木内先生が熱唱し、事務長の木村さんがギターを奏で、校務員の森内さんがピアノ伴奏をして生徒達も大喜びでした。

生徒達が、披露した曲は、「小さな恋の歌」、「いつかのメリークリスマス」、「アナと雪の女王」、「手をたたけ」、「奏」、「366日」、「ライオンハート」、「サクラ咲ケ」、「愛を込めて花束を」など日頃よく耳にしているものでした。

最後に本年度末をもってご退職される木村事務長に生徒から花束贈呈がありました。



「税に関する高校生の作文」入賞



「税に関する高校生の作文」で本校2年生、住田温子さんが入選し、このほど粉河税務署より表彰頂きました。これは、次代を担う高校生が、学校教育の中で学習したことや自分自身の経験・体験などを通して、税について考えたことを作文の形で発表し、これを機会に税に対する関心を一層深めていくという趣旨で、国税庁が昭和37年度から毎年実施しているものです。

卒業生訪問 - 40年ぶりの学舎

12月15日、東京でジャズピアニストとして活躍の本校卒業生 岸ミツアキさんが同窓生の西山さんの案内で40年ぶりに本校を訪れました。岸さんは、父親が音楽家だった影響で幼少時にピアノを始め、高校時代に早くもプロとしての活動を開始され、関西を中心に活動した後、1994年に拠点を関東に移されました。



1997年以降リーダー・アルバム13作、ベストアルバム1作をリリース、うち3作が『スイングジャーナル誌・選定ゴールドディスク』を獲得されました。

俳優の故・藤岡琢也氏と写真家・浅井慎平氏が隔週でパーソナリティをつとめていたNHKラジオ第1放送「ときめきJAZZ喫茶」ではオープニングとエンディング・テーマの作曲と演奏を担当されました。



また、和歌山県より「平成19年度・和歌山県文化表彰/文化奨励賞」を授与されています。当日は、橋本市でのコンサートの帰路立ち寄られたとのことでした。校長室で学生時代のことやピアノの練習場所や時間を確保するのに苦労したことや親身になって指導してくれた恩師のことなど、感慨深く話されていました。

機会があれば、本校で演奏をお願いしたいと思います。

1月の学校行事

8日(木)	始業式
10日(土)	きらめき「夢」トーク(講演会)
12日(月)	成人の日
13日(火)	振替休日
17日(土)~18日(日)	センター試験
20日(火)~23日(金)	3年学年末考査
25日(日)	全商簿記実務検定

副会長：2D平松愛美
このメンバーで皆さんが
楽しめるようにがんばり
ます。よろしくお願ひし
ます。

